

## ヒスチジル-tRNA合成酵素（ヒト由来、再組換え）

Cat. No. NATE-0848

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** アミノアシルtRNA合成酵素は、tRNAに結合するアミノ酸を付加する酵素のクラスです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞質内の酵素であり、アミノアシルtRNA合成酵素のクラスIIファミリーに属します。この酵素は、ヒスチジル転移RNAの合成を担当しており、これはヒスチジンをタンパク質に取り込むために不可欠です。この遺伝子は、染色体5上のHARSLと反対向きで配置されており、相同遺伝子は双方向プロモーターを共有しています。この遺伝子産物は、ヒトの自己免疫疾患である多発性筋炎/皮膚筋炎において自己抗体の頻繁な標的となります。

**別名** ヒスチジル-tRNA合成酵素; EC 6.1.1.21; ヒスチジン-tRNAリガーゼ; HisRS; HRS; FLJ20491; JO-1

### 製品情報

<b>種</b>	人間
<b>由来</b>	E. coli
<b>外形</b>	滅菌フィルター処理された透明な溶液
<b>EC番号</b>	EC 6.1.1.21
<b>CAS登録番号</b>	9068-78-4
<b>純度</b>	90.0%以上は、(a) RP-HPLCによる分析および(b) SDS-PAGEによる分析の両方によって決定されます。
<b>緩衝液</b>	タンパク質溶液は、150mM NaClおよび0.1% NaN <sub>3</sub> を含む10mMリン酸ナトリウム（pH 7.2）を含んでいます。

### 保管・発送情報

**安定性** ヒスチジル-tRNA合成酵素は4°Cで3週間安定していますが、-18°C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。凍結-解凍サイクルを防いでください。